

こ だ ま

力走後の、満足そうな顔がステキでした！

秋 晴れのもと、13日(水)に長距離走大会が実施されました。結果等の詳細については、「東中だより」11月号をご覧ください。

さて、この日を迎えるにあたり、生徒たちは、授業などでも真剣に走り込んできました。その成果が十分に発揮された大会でした。熱い声援の中、ベストを尽くして走る姿は、人の心を打つものがありました。**生徒の一人一人に、走り切った満足の表情がうかがえました。**

◎学年上位入賞者の感想です。

加藤拓丸さん(1の3) 学年男子1位 総合男子1位	矢部千夏さん(1の3) 学年女子1位 総合女子3位
中学校の長距離走は、小学校とは距離が全く違うので、相当な体力がないと1位をとることはできないので、学校の体育の時間や休みの日を利用して練習してきました。その結果、学年1位、総合でも1位がとれました。ものすごく、うれしかったです。	中学生になって初めての長距離走大会、とても緊張しました。練習で、10週走った時は、本番、無事に走りきれるか心配だったけど、練習のときよりも、いい結果が出せたのでよかったです。

◎栃木支部駅伝大会代表に、1年生から次の生徒が選ばれました。これからの練習も含め、大会も全力をつくしてください。

男子—加藤拓丸さん(3組) 石原悠翔さん(1組) 須賀俊介(3組) 牧野 励さん(4組)
女子—矢部千夏さん(3組) 安生桃花さん(3組)

気持ちを切り替え、学校生活を送ろう

運動会から始まった2学期の学校行事も、長距離走大会をもって、ほぼ終了しました。先週の15日(金)は、久しぶりに普通日課で6時間授業でした。

さて、今学期も残り1か月程度となりました。「期末テストの勉強を通じて、家庭学習の見直しを図ること」「部活動で心身ともにきたえること」を、心がけていきましょう。心穏やかに、余裕をもって学校生活を送りたいものです。

三者面談では、大変お世話になりました。今後ともよろしくお願いします。